

令和6年11月29日

学校便り 上美生

第7号



朝夕の冷え込みがしだいに厳しくなってきました。日の入り時刻の早  
さも、道内各地での降雪の便りも、本格的な冬の到来を示しています。

さて、「みんなで協力して心に残る学習発表会にしよう」のテーマのもと、11月8日（金）に学習発表会が行われました。

低学年：自分の役割を自覚し、しっかり果たそうとすること。  
 中学年：集団の中の自分の役割を認識して協力して内容を高めていくこと。  
 高学年：観覧者に伝わるよう意識してクオリティーを高める工夫をすること。

上記を指導する上での評価の基準とし、児童一人一人の意欲高揚と具体的な取組を促してきました。特別時間割開始から約2週間、児童は日々懸命に考えながら練習に取り組みました。運動会や学習発表会などの学校行事は、本番の結果よりも、本番を迎えるまでにどのように考えて取り組んだかの過程が、一番大切な部分と考えています。日常の練習からICTを活用して録画した自分の姿を見直すことや、総練習（児童発表会）を終えて映像でチェックした時には、児童自らの気付きとして、たくさんの課題が出されていました。その一つ一つの課題に対してできる限りの解決を図るために、自発的にあるいは、先生からアドバイスをもらって精度が高まるよう取り組みました。また、小中一貫教育の取組として全校合唱指導にご協力いただいたのも、児童の成長につながりました。

迎えた本番、保護者や地域の皆様方、並びに来賓のご臨席のもと、児童各自が大変思い切りのよいパフォーマンスを披露しました。児童はテーマの達成に向けて、一人一人が主人公として、精一杯やりきったと思える表現や演技をステージいっぱいに繰り広げることができたのではないかと思います。心に来ていただいた方々がお帰りの笑顔を見て、児童の思いが伝わったと手応えを感じたところでした。

学習発表会の取組を通して、表現力を磨くことはもとより、努力、協力、責任を果たすなど、様々な力を向上させる意義深い機会となりました。児童が一連の取組を振り返ったり、他学年の演目から刺激をもらったりすることで、今後への展望をもって活動してほしいと願っているところです。

保護者の皆様には、児童の頑張りに対し温かい拍手やお褒めのお言葉をいただきましたことに心より感謝申し上げます。また、マナー良く最後までご観覧いただきましたことに重ねてお礼申し上げます。

2学期のテーマは「脳みそに汗をかくほどの毎日を！」でした。学習発表会の取組を通してさらに成長した児童の日頃の学習の様子を、12月の参観日でご覧いただくのを楽しみにしております。今後とも、温かなご支援やご協力をよろしくお願いいたします。

## 学校教育目標

○よく学びよく考える子ども（知）⇒自主・創造      ○なかよくし助け合う子ども（徳）⇒友愛・協力  
○進んで取り組みやりぬく子ども（体）⇒主体・根気      ○いつも明るく元気な子ども（情）⇒明朗・快活

## 12月の行事予定

2日（月）先手あいさつ運動

4月（水）授業参観日

学校存置に係る説明会

5日（木）読み聞かせ

9日(月)~17日(火)

芽室町内児童・生徒作品

展示会（芽室町中央公民館）

12日(木)読み聞かせ

23日（月）後期児童集会

24日(火) 2学期終業式

学校評価（後期）締切

25日(水)～1月13日(月)

冬季休業



参観日

12月4日(水)は授業参観日です。芽室町の学校存置に係る意見交換会の2回目(10:40～視聴覚室)、給食試食(申し込まれた方)、スケート靴の貸し出し(12:45～13:05)等も合わせて予定されています。

参観授業は5時間目(13:25~14:10)です。小学校での実際の授業をご覧いただける機会ですので、多くの方の参観をお待ちしています。

小中一貫コーナー

・11月5日(火)には、中学校の野津先生に全校合唱をみていただきました。

・学習発表会には、中学校の先生方も  
参観していただきました。当日来られ  
なかった先生や中学生向けに、横山教  
頭先生が録画をしていました。

・11月13日(水)、高学年の2回目の体力テストでは小野田先生や中学生が手伝ってくれました。

・11月中旬より、中学2年生の美術作品が展示されています。



学習発表会の様子から

## 学習発表会

11月8日（金）に学習発表会がありました。お忙しい中、ご来場いただき、温かい拍手をありがとうございました。今年度は学級ごとの発表と全校合唱をご覧いただきました。来賓の方・保護者の方を初め80名の温かい拍手をいただき、練習の成果を発揮していました。



上美生小学校では、児童が自分たちで学習発表会を作り上げています。高学年は運営プロジェクトと全校合唱プロジェクトに分かれました。運営プロジェクトはスポット・放送と用具・プログラムの2つに分かれていました。また、それぞれの学級の中でも担当となり、企画・練習の中心となって活躍していました。先生方は話し合いの場を作り、必要な物を用意するなどのサポートをしていました。学習発表会を通して創造性豊かに主体的に学ぶ機会となりました。

学習発表会の案内は、地域全体にも配布していました。

中学校やKAMIBIにも児童が作成したポスターを掲示しました。

発表後には来賓や地域の方々から「とても幸せな時間をすごしました」「とてもよかったです」「楽しませていただきました」とたくさんのお声かけをいただきました。



## 新体力テスト2回目



11月12日（火）には、新体力テストの2回目事前学習として、十勝スカイアースの丸岡さんに来ていただきました。

翌日13日（水）には、中学校の小野田先生、それから中学生も測定を手伝っていただきました7月の1回目同様、中学生のお手本や励ましもエネルギーにして、どの種目でも力を発揮していました。



## 十勝子ども大会

十勝の児童生徒の作品展「十勝子ども大会」では、読書感想文の部と美術の部と書写の部で5名の受賞がありました。校長先生から表彰されました。



## 家庭科（ミシン）

高学年では家庭科の授業でミシンを使ってエプロンを作成しています。ミシンの他にも針やアイロンも使用します。福地先生や植田先生も補助に入り、アドバイスをもらいながら完成を目指しました。



## 食の指導

高学年では18日に食の指導がありました。給食センターから栄養教諭の宇佐見さんが栄養素やバランスの取れた食事について授業をしました。給食も学習の一環として一緒に過ごしました。

